

地方公会計及び公共施設マネジメントの推進に係る 市場性調査の結果について

本件における市場性等を確認するため、民間事業者と対話を行いましたので、その結果を公表します。

1 スケジュール

内容	日程
募集要項の公表	令和4年6月1日（水）
対話参加の申込み	令和4年6月6日（月）～令和4年6月17日（金）
対話の実施	令和4年6月13日（月）～令和4年6月24日（金）

2 参加者

参加申込みのあった5者と対話を実施しました。

3 調査結果の概要

項目	概要
資産情報の整理等に関すること	・固定資産台帳等データを元に、その他必要となる資産情報を整理することが重要であり、システムを導入し、管理することが効果的である。 ・資産情報のデータ整理やこれに伴うシステムの構築等における事業者の支援を受けることが可能である。
地方公会計に関すること	・既存の固定資産台帳データを移行等することや財務書類作成の支援を受けることが可能である。
公共施設マネジメントに関すること	・システム導入により基礎情報の蓄積や施設カルテの作成、LCC試算等が可能である。
効率的運用に関すること	・システムの活用については、収集する情報の管理・運用方法を明確にすることが重要であり、これに係る事業者の支援を受けることが有効である。 ・地方公会計及び公共施設マネジメントを合わせて管理することにより、事務の効率化が図られる。

4 調査結果を踏まえた今後の方針

今回の市場性調査により、地方公会計及び公共施設マネジメントを効果的に推進するためには、資産情報を管理し、これらの情報を容易に活用できるシステム導入を行い、また、その運用に係る支援を受けることが有効であると確認しました。

今後、発注する業務内容（仕様）等を決定し、早期に公募型プロポーザルを実施します。